

令和6年4月4日

「創意と活力」のある学校づくり推進事業報告書

春日井市立 八幡小学校

校長 小川 みちる

事業テーマ	人とかかわれる児童の育成 ～みんなが行きたくなる学校をめざして～	
取組の目的	本校は素直な児童が多く、落ち着いて学習を進めることができている。人懐っこい子も多いが、個々に見ていくと支援を必要とする児童も少なくない。トラブルが起きた時には、自分の気持ちを伝えることが苦手な児童もいる。1クラスの人数も少ないため、一度トラブルがあるとかがわりが狭くなり、人間関係が固定し、その小さなかがわりの中で生活をして安心しているため、人とかかわる力が弱くなりがちである。また、学習においても、自分の考えを積極的に伝えたり、行動したりして、かがわり合いながら学ぶことを苦手としている児童も一定数いる。その実態に対応するために本事業に応募し、今年度はSSTなどを取り入れながら、人とかかわる力を身につくように取り組んだ。	
区 分 (○印を付ける)	○新規事業・継続事業（総事業年数 3年間、1年目）	
継続事業の場合、昨年度の課題を踏まえて対応した内容	教師自身も児童の発言をしっかり聞き取り、拾い、つなげる力を磨くコーディネート力の向上	
事業名	事業内容	実施時期
1 職員の研修	- 外部専門家の招聘（研修会の開催、指導助言） - 講演会・研修会への参加	通年
2 授業（学習指導）の工夫	- 授業研究方法の工夫 - 授業分析 - 外部専門家による指導助言	通年
3 環境の整備	教室環境・校内環境の整備（掲示物等）	通年
取組の成果 今年度 SST に取り組んだことにより、授業の中で、かかわることを意識した姿が見られるようになってきた。また、進んで挨拶する場面なども見受けられるようになった。		
課題 児童の発言をつなぎ、さらにかかわりを深めていく教師の指導力、児童・教師の多様な考え方に対する柔軟な対応力に課題が残った。また、「かかわる力」をさらに高めていくためにも SST によるスキルアップが求められる。		